

# 校長だより

和歌山市立八幡台小学校

2022.5.24

NO, 1 7

## 【八幡台うちがくコーナー②】

の、赤ペンコメントを紹介します。前に掲載したのは1～3年生のものでした。今回は4～6年生のコメントを！

- ・自分で折れ線、ぼうグラフとその表をかいて、問題を解こうとするのはとてもいいことです
- ・これで教科書に書いてあることがよくわかるね
- ・学校の勉強と家の勉強がつながっている。いいうちがくだね
- ・気をつけるポイントの整理！！すごい！
- ・自分で書いていると覚えやすくなっていくね
- ・音読ポイントをつかめていますね。また音読を聞かせてくださいね
- ・工夫して勉強しましたね。自分で問題を作っていて、いいね！
- ・ノートや授業をまとめ直す勉強がいいね！
- ・日付、めあて、ふりかえりがきちんと入っていていいですね
- ・めあて、ふりかえりがあるのと、まちがったところを選んでしているのがすごくいいね
- ・絵をかくと言葉の意味がよくわかっていいね

子どもたちは**自分なりの感性、感覚**で学習を進めていきます。その中で、先生からのメッセージや友達のやりようを取り入れ、自分の学習、学びを広げ、深めていきます。小学校時代の子どもたちは、学ぶ楽しさを実感していく時期なのでしょう。したがって、**多くのなかまの考え方や意見と触れ合う機会を提供**していければと考えます。日々の授業では、結果だけではなく、その結果にたどり着くまでの過程を大切に、「**教える**」こととともに「**学ぶ**」(考える、発見する、悩む、立ち止まる、疑問を持つ、ひらめく、再考する など)ことを重視したいと考えます。**主体的、自律的に物事をとらえ、課題を認識し、その解決に向けて能動的に取り組む**。それがうまくいかなくてもあきらめず、他の方法を考えたり見方を変えたり、創意工夫してチャレンジし続ける。そういった子どもたちを育てていきたいと思っています。これからの**世を「生き抜く力」を身につけさせたい**、それを身につけるための人としての土台をしっかりと構築させたいと、日々授業を柱に子どもたちと向かい合っていますので、今後も本校教職員へのご理解とご支援、ご協力をよろしくお願いします。